

Drawing No.	REVI	Drawing Name	Sheet
YP1-100-D12-01	-	HD ネットワークコンビネーションカメラ施工基準書	1/2

機種名 VN-H658

表記なき単位=mm

寸法図

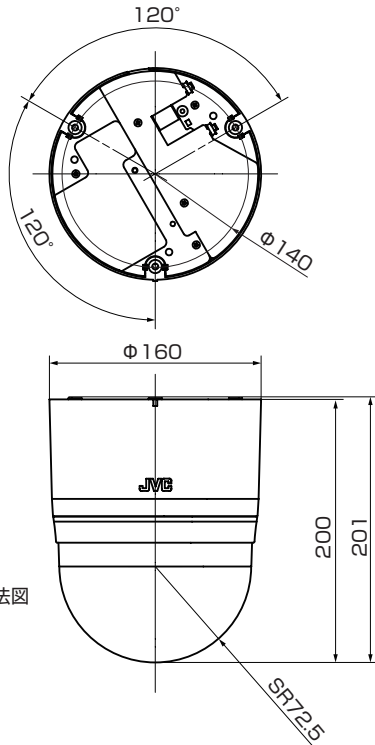


図1 寸法図

規格

本機質量	2.1 kg
------	--------

使用材料

名称	仕様	数量
取付ねじ	M4 (使用アンカーに適した長さのねじ) (付属していません)	3
落下防止ワイヤー	金属製(付属していません)	1

施工例

直付けの場合

<施工手順>

1. テンプレート(付属)を使用し、アンカーに対応した穴を3箇所あけ、アンカーを挿入する。
2. 必要に応じて、ケーブル通線孔をテンプレート(付属)を使用しあける。
3. 取扱説明書(設置編)の指示に従い、本機を取り付ける。

落下防止ワイヤー
(付属していません)

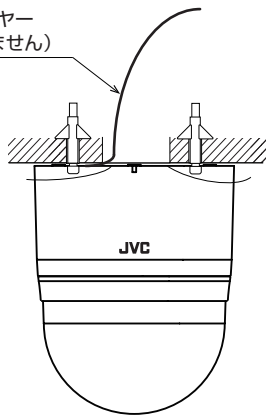


図2 直付け施工図

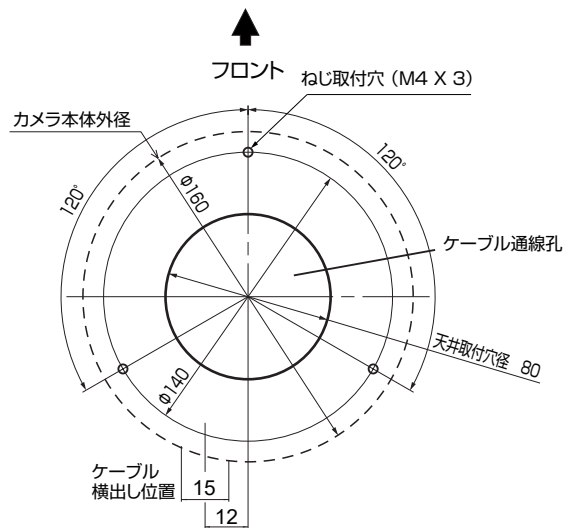


図3 施工寸法図

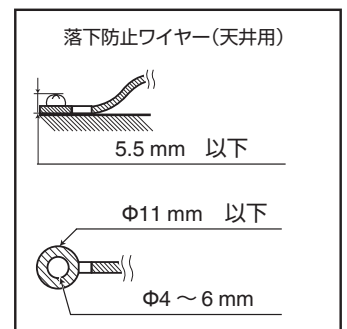
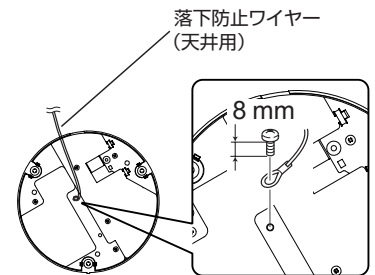


図4 落下防止ワイヤー取付部寸法

Drawing No.	REVI	Drawing Name	Sheet
YP1-100-D12-01	-	HD ネットワークコンビネーションカメラ施工基準書	2/2

注意事項

1. 取付面の強度は本機の総質量の10倍以上の強度を確保すること。
強度が取れない場合は必ず補強を施し、強度を確保すること。
2. 天井直付けの場合、安全のため最低1箇所は野縁(軽量鉄骨材)に取り付けること。
3. 取付けねじの強度は、1本で総質量の10倍に耐えられるものを選択すること。
4. 設置場所に応じて適切な取付ねじを使用すること。アンカーを使用する場合は引き抜き荷重400N以上を推奨とする。
5. 落下防止ワイヤー(付属していません)は、一方を天井に、もう一方をカメラ本体の落下防止ワイヤー取付部に接続すること。(図4)
カメラ本体に取り付いているねじ(M4)を外して、そのねじを使って落下防止ワイヤーを取り付けること。
落下を防止するため、本機の質量に十分耐えられる強度(総質量の10倍以上)のある
落下防止ワイヤーで天井構造物などに取り付けること。
落下防止ワイヤーは、先端金具かしめ部分の強度にも注意すること。
また、落下防止ワイヤーは天井構造物と絶縁すること。
6. 落下防止ワイヤーは、カメラ本体との取付部が図4のサイズのものを使用すること。
このサイズより大きいものは、天井面に干渉するので使用しないこと。
7. AC24Vと接続する場合の電源ケーブルは、表1を参考に選定すること。
8. ドームカバーは落下しないよう、回らなくなるまで確実に締め込み、取り付けること。
9. microSDカバーを完全に閉めること。(図5)
microSDカバーの閉め方が不完全の場合、カメラが回転した際にドームカバー等と接触する恐れがあります。

表1 AC24V 電源ケーブルについて

導体直径 (mm)	最大接続距離 (m)
φ1.0以上	40
φ1.6以上	100
φ2.0以上	180
φ2.6以上	300

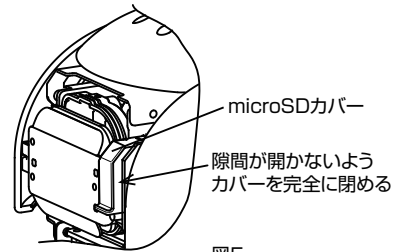


図5